

Wihan Quartet
with Keiko Oshita (Piano)

ウィハン弦楽四重奏団 with 大下恵子（ピアノ）

2019年
10月3日(木)
開演 19:00 | 開場 18:30

主催：国際芸術連盟



広島県民文化センター 多目的ホール
（広島県広島市中区大手町1丁目5−3）

PROGRAM

モーツァルト：弦楽四重奏曲 No.20 ニ長調 K.499
W.A.Mozart : String quartet No.20 D major K. 499

ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲 No.12 ヘ長調 作品 96「アメリカ」
A.Dvorak : String quartet No.12 F major op 96 “American”

ブラームス：ピアノ五重奏曲 ヘ短調 作品 34
J.Brahms : Piano quintet F minor op 34

※演奏曲目は変更することがあります。ご了承ください。

TICKET

カンフェティチケットセンター 0120-240-540
営業時間 10:00〜19:00（土・日・祝日除く） http://www.confetti-web.com/

JILAチケットセンター 03-3356-4140
営業時間 10:00〜18:00（土・日・祝日除く） http://www.jila.co.jp/?page_id=4176

広島県民文化センター 082-245-2311
営業時間9:00〜18:00 https://www.rcchall.jp/bunkac/index.html

4,000円
（全自由席・税込）

後援：駐日チェコ共和国大使館　日本チェコ協会　一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）　中国新聞社

ウィハン弦楽四重奏団 Wihan Quartet

レオシュ・チェピツキー Leoš Čepický ＜第1ヴァイオリン＞
ヤン・シュルマイスター Jan Schulmeister ＜第2ヴァイオリン＞
ヤクブ・チェピツキー Jakub Čepický ＜ヴィオラ＞
ミハル・カニュカ Michal Kaňka ＜チェロ＞

ウィハン弦楽四重奏団はチェコを代表するカルテットのひとつである。「ウィハン」の名は、チェコの歴史的名楽団であるボヘミア弦楽四重奏団の創立者「H.ウィハン」の名を冠したものである。メンバーがプラハ芸術アカデミーの学生であった1985年に結成された。2015年で結成30周年を迎えた彼らは母国チェコの伝統を受け継ぐものとして名声を築き上げ、「今日世界で最も優れたカルテットのひとつ」(インターナショナル・レコード・レビュー)と評されるまでになった。

1988年プラハの春国際コンクール第1位入賞を皮切りに、トラーパニ国際室内楽コンクール第1位、大阪国際室内楽フェスタ銅賞等、多くのコンクールで受賞を重ね、91年ロンドン国際弦楽四重奏コンクールでは第1位及び聴衆賞に輝き、審査員長であった故Y.メニューインから激賞された。以後、ヨーロッパにとどまらず、アジア、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド等にも活躍の場を広げ、喝采を博している。95年初来日時の彼らの演奏はその年に来日した海外の著名な室内楽団をおさえて95年度の"マイベストコンサート"(「音楽の友」誌)に堂々1位に推された。

2008年プラハにおいてベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲演奏を果たし、ロンドンのブラックヒースホールにても同様に演奏を行った。そのプラハでの画期的なコンサートが収められたCDとDVDはニンバス・アライアンスよりリリースされ、多くの称賛を浴びた。また同レーベルより数々のCDがリリースされているが、そのどれもが高い評価を得ている。

ウィハン弦楽四重奏団は今年(2019年)、結成34年目を迎えているが、ここ数年メンバーの交代が相次いでいる。まず結成30周年を目前にした2014年、ヴィオラ奏者のイジィー・ジィックモンドが一身上の都合により楽団を離れたが、この楽団にとって幸運なことに第一ヴァイオリン奏者の息子ヤクブ・チェピツキーがすぐ固定メンバーとして加入した。さらに2017年には、結成以来32年間にわたりこの楽団のベースを支えてきたチェロ奏者のアレシュ・カスプジークも退団し、その後はサポートメンバーが担っている。現在のチェロパートを務めるのはミハル・カニュカ氏で、氏はウィハンと同じチェコの名楽団のプラジャーク・クァルテットのメンバーでもあり度々来日しているので、わが国にもファンが多い。また氏は独奏者としても活躍しており、2つの弦楽四重奏団のチェロ奏者と併せ、現在、休む間もない程の演奏活動を続けている世界的チェリストである。

ウィハン弦楽四重奏団は今回が17回目の訪日で、結成当初からのヴァイオリン奏者2人に、ベテランと若手の低音楽器奏者の2人が新風を吹きこむ団員構成になっている。これまでと違った響き、さらに美しい音色を日本のファンに聴かせてくれるであろう。

http://www.wihanquartet.co.uk/

大下恵子 Keiko Oshita<Piano>

エリザベト音楽大学卒業、同大学専攻科修了。全日本演奏家協会新人オーディション合格。第5回DAEPアーティストコンサート入賞。

これまでにリサイタル開催の他、ヤナーチェク弦楽四重奏団、パルカニ弦楽四重奏団、チェロ奏者L.ゴロホフ氏との共演、広島交響楽団メンバーとのトークコンサートなどに出演し、ソリスト、室内楽奏者として音楽活動を続けている。また、故アンリエット・ピュイグ＝ロジェ、ダルトン・ボールドウィン各氏の下で研鑽を積み、歌曲伴奏者としても多数出演。

ウィハン弦楽四重奏団とは今回5度目の共演となる。ピアノを木原宏寿氏に師事。国際芸術連盟専門家会員。



〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3
TEL 082-245-2311 / FAX 082-245-2315

交通のご案内（バス・電車：「紙屋町」「紙屋町西」で下車）

広島駅から・・・・・・・・・・・・・・バス、電車で約10分
広島バスセンターから・・・・・・・徒歩約3分
広島空港から・・・・・・・・・・・・バスで約60分（エアポートリムジンバス）
広島港から・・・・・・・・・・・・・・バス、電車で約30分
アストラムライン本通駅から・・・徒歩約2分

with you together
国際芸術連盟

〒160-0022 新宿区新宿2-15-2 岩本和裁ビル 2階
TEL.03(3356)4033／FAX.03(3356)5780
URL www.jila.co.jp／E-mail music@jila.co.jp

コンサート・イベント・マネジメント／コンクール・オーディション
チラシ・ポスター印刷／コンテンツ配信サービス／招聘業務
CD制作・楽譜出版・販売／講演講師・演奏家・朗読家派遣／レンタルスペース